

県育成会便り ともに

第9号

社会福祉法人熊本県手をつなぐ育成会 令和5年4月1日発行



最近のコロナ感染者は減少傾向にあり、このまま終息することを願っていますが、再発防止には万全の注意と対策が必要です。5月8日からコロナの「5類」移行は決定されています。事業者、特に施設経営者にとっては、利用者の高齢化、重度の障がい者や基礎疾患のある利用者への対応について、厚労省の考えや具体的な対応策が待たれるところです。いわゆる「ウィズコロナ」を生きるためには、必要に応じてのマスク着用、手洗い、風通し、3密（密閉・密集・密接）回避の基本対策は必要でしょう。

4月16日は、「熊本地震の日」です。平成28年のあの日の教訓を未来にいかすため、熊本市は条例で定め、4月の市政だよりには災害対策の準備を呼びかけています。

同じ平成28年には、共生社会を揺るがす大事件がありました。7月26日未明の「神奈川県立津久井やまゆり園」における元職員による大量殺傷事件です。被告の死刑は確定していますが、「障害者は人の幸せを奪い、不幸をつくり出す」など障がい者への差別発言をくり返し、人々の意識の底にかくれた差別と偏見、優生思想など、共生社会実現のさまたげになる根本問題があぶり出された事件です。決して風化させることなく、厚労省が主催する「障害者福祉事業者等に対する共生社会の基本理念の普及啓発事業」の一環として、全国各地を巡回する「共生社会フォーラム」には、全国手をつなぐ育成会連合会が協力することとなっています。育成会の皆さまの積極的な参加とご協力をお願いいたします。

(会長 川村 隼秋)

【県との意見交換会がありました】

昨年10月25日に提出した要望事項について、熊本県及び熊本県教育委員会からの回答と意見交換会が1月31日（火）に県庁でありました。新型コロナの影響で去年はオンライン開催でしたが、今回は久しぶりに対面での開催となりました。お忙しい中、ご対応いただきました県当局のご配慮に心より感謝申し上げます。なお、回答及び意見交換会の報告は、各地域育成会事務局にお送りしています。

＜県との意見交換会＞（行政関係）1月31日（火）13:00～14:30

出席者：県（障がい者支援課、労働雇用創生課、健康福祉政策課、子ども未来課：10名）
育成会（会長、副会長、事務局長他：7名）



＜県教育委員会との意見交換会＞（教育行政関係）1月31日（火）15:00～16:30

出席者：県教育委員会（特別支援教育課：3名）
育成会（会長、副会長、事務局長他：8名）

行事予定
(令和5年4月～6月)

4月	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度 第1回九育連役員会（21日：金・福岡市） 第22回くまもと障がい者スポーツ大会（23日：日） （水泳、フライングディスク） 2023絵手紙コンテスト募集開始
5月	<ul style="list-style-type: none"> 第22回くまもと障がい者スポーツ大会（21日：日） （開会式、陸上競技、ボウリング、卓球） 第1回理事会（25日：木）
6月	<ul style="list-style-type: none"> 定時評議員会（9日：金） 第2回理事会（16日：金） アビリンピック熊本大会2023（24日：土・25日：日） 2023絵手紙コンテスト募集締切（6月末）



【令和4年度厚生労働大臣表彰受賞】

芦北郡手をつなぐ育成会会長の石田浩一さんが、令和4年度社会福祉事業関係団体功労者として厚生労働大臣表彰を受賞されました。表彰状の伝達式が、令和5年1月10日（火）に県庁で開催されました。石田さんからのメッセージをご紹介します。

＜厚生労働大臣表彰を受賞して＞

このような光栄な賞をいただくにあたり、私を支えてくださった熊本県手をつなぐ育成会はじめ芦北町、津奈木町の福祉関係者の皆様、現在勤務する八代市の日輪学院の皆様に感謝します。今後も今まで同様、御指導御支援くださいますようお願いいたします。

芦北郡手をつなぐ育成会会長 石田 浩一



令和5年度の大会予定

＜令和5年度 県育成会大会天草大会＞

期日：令和5年7月29日（土）

会場：天草市民センター大ホール他

日程：受付 12:00～

開会 12:30 ①式典 12:30～13:10

②記念講演 13:20～14:10

③啓発体験 14:20～15:10

閉会 15:20～15:30

本人大会 ①意見交換 ②スポーツフェスティバル

③ボウリング

その他：①集合型（会員・本人とも）

②ユーチューブ配信を行う



天草未来大橋（R5.2.25 開通）

＜第62回九育連福岡市大会＞

期日：令和5年10月8日（日）

会場：福岡国際会議場

参加者：700名（会員500名、本人大会200名）

日程：受付9:00～ 式典9:30～

中央情勢報告 10:45～ 全体会 13:00～

閉会式 16:00～

本人大会：本人発表コース・室内活動コース・
観光体験コース

＜第8回全育連全国大会愛媛大会・本人大会＞

期日：令和6年1月27日（土）・28日（日）

会場：愛媛県松山市（未定）

開催方法：対面開催を前提とした分科会・式典プ
ログラム、本人大会

参加募集：全国から制限なく募集する予定

— 全育連の本 —

ご注文は県育成会事務局（096-352-4149）まで



家族はすったもんだ

自閉スペクトラム症
マイペースなきみに

「手をつなぐ」に連載中
の4コマ漫画が1冊の本
になりました

¥1,430(税込)



ひとりたち
(2021 改訂版)

ひとりたちを目指すた
めの生活や仕事など世
の中のしくみを知る手
引きになる本

¥1,320(税込)

令和4年度「事業所協議会研修会」を行いました

令和5年2月13日(月)に熊本市障がい者福祉センター希望荘で開催しました。新型コロナの影響が続いたため、久しぶりの対面による研修会に17事業所から27人の参加がありました。

参加者からは、「トラブル発生を恐れていては何もできない。踏み出すきっかけになりました。」(吉田氏の講演)、「法整備、制度設計の良さをまとめて聞けたので助かりました。私たちは制度に従うのではなく、制度を機能させていく経営をすべきだと改めて感じました。」(米澤氏の講話)などの感想が寄せられました。また、WAKABAの谷口施設長、山鹿ゆうあい園の田上園長からは、バイタリティと熱さが伝わる報告をいただきました。



①講演：「夢の実現を目指して～暮らすと働くをどう整える～」

(株) PRCホールディングス 代表取締役
吉田 周生 様

②講話：「障害者総合支援法等の改正の概要」

県健康福祉部子ども・障がい福祉局
障がい者支援課長 米澤 祐介 様

③活動報告

OWAKABA 施設長 谷口 建太 様

○山鹿ゆうあい園 園長 田上 明利 様



【全育連より】

障害者権利条約対日審査総括所見を受けて

1 基本的な考え方について

国際連合において平成18年(2006年)に採択され、我が国が平成26年(2014年)に批准した障害者の権利に関する条約(以下「権利条約」という。)の初回対日審査が令和4年(2022年)8月に実施され、その総括所見が同年9月に公表された。

(一社)全国手をつなぐ育成会連合会(以下「本会」という。)は、今般の総括所見で示された勧告・要請の方向性は全体として目指すべき重要な方向性を示しており、これに賛同する。ただし、その実現に向けては知的・発達障害のある人や子ども(以下「知的障害者」という。)本人を中心として、家族や支援者、行政や地域住民を交えた十分な議論の積上げや、丁寧で着実な段取りの構築が不可欠と考える。

今回の総括所見により、我が国の障害者施策が進むべき方向性が示されたことを受け、政府をはじめとする関係機関には、我が国の実状を踏まえて「早期に実現可能な取組み」に着手するとともに、「実現に向けた課題や必要な支援を明確化すべき取組み」についても、早急に議論を開始するよう求める。

(以下省略)

令和5年2月 全国手をつなぐ育成会連合会

※詳しくは全育連のHPをご覧ください。

県育成会主催

【2023絵手紙コンテスト作品募集】

○募集期間：令和5年4月～6月末

(締切6月30日：金)

○表彰：入賞作品3点程度、入選作品10点程度
(入賞・入選作品には賞状と記念品を進呈)

○入賞・入選作品の展示：「熊本県育成会大会天草大会」で紹介・展示。また県庁内「ふれあい喫茶りんどう」に展示。

○どなたでも応募できます。多数の応募をお待ちしています。



ふれあい喫茶「りんどう」より

1月から2月までの2か月間、熊本市西区の障害者支援施設「しょうぶの里」の利用者さんが描いた作品を展示しました。期間中、関係の皆様にご来店をいただきありがとうございました。

3月からは、「肢体不自由児デジタル写真コンテスト」(熊本県肢体不自由児協会主催)の作品を展示しています(4月末まで)。是非ご覧ください。



【しょうぶの里展示風景：職員の方と】

【美味しいコーヒーをご賞味ください】

新型コロナのため座席数を減らしています。昼食時間帯は混雑しますので、座席に余裕がある時間帯にお越しください。



『手をつなぐ』購読のご案内



一部：400円

年間購読料 3,900円

「手をつなぐ」は、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発刊する機関誌です。知的障がいのある人の暮らしに役立つ情報が満載です。ご希望の方は県育成会まで。

熊本こすもす園より

<永年勤続者表彰>

熊本こすもす園の職員として永年勤続された方に、川村会長から感謝状を贈呈しました。

おめでとうございます。

◇伊藤澄江さん(20年) ◇中川恵里さん(10年)



熊本県共同募金会様より「令和4年度共同募金配分金」の助成をいただき送迎車を購入しました。心より感謝申し上げます。



<2022年度 特集 バックナンバー>

- 4月号 「協働」でふみだす新しい一歩
- 5月号 “知的障害”って、なに？
- 6月号 自分の古い支度を考える
- 7月号 学びつづけることの大切さ
- 8月号 夫として父として
- 9月号 支援を受けながら働くということ
- 10月号 「手をつなぐ」がこの100号で伝えたこれまでとこれから
- 11月号 知っておきたいグループホームの今
- 12月号 メンタルヘルスを大切に
- 1月号 成人をむかえて 知的障害のある人の思いと成人式
- 2月号 第7回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会福井大会
- 3月号 きょうだいの思いに向き合う

社会福祉法人 熊本県手をつなぐ育成会

〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3番7号 熊本県総合福祉センター2F

TEL/FAX 096-352-4149

メールアドレス kuma-ikusei@basil.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kosumosuen.com/ikuseikai/index.html> (熊本こすもす園HP内)

フェイスブック <https://www.facebook.com/kuma.ikusei/>